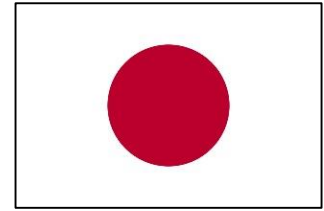


R2 年度

# 日中高校生対話・協働プログラム

～対話と協働を通して、日中高校生の絆を育む～



👉今回は、第3回のオンライン交流会の様子です👈

## 3. 第3回交流会：『日中のフードロスの現状と課題、私たちにできること』

日 時：2021年2月24日(水)17:00～18:00

相手校：(中国)南京外国語学校(18名)

生徒からの要望もあり、今回はメインルームであいさつを交わしテーマを伝えた後は、ブレイクアウトルームをに移動し、4グループに分けて対話させることにした。

本校の生徒は11月11日に『食品ロス』について外部講師を招き勉強会をおこなっていたことと、その後のさらに調べ学習で知識を深め、それぞれ自分の考えや意見をしっかり持ち、交流回に臨むことができた。相手校の生徒も事前にしっかり中国の食品ロスの現状と学校や地域の取組について調べていたようで、どのグループもお互いに考えや意見を出し合い、自分たちレベルで日頃から取り組んでいけることは何なのかということも話し合うことができたようであった。その後、お互いの好きな事や趣味、また日常生活の話題で盛り上がっていた。ブレイクアウトルームを利用し少人数で話し合わせることで、対話することへのハードルが下がったようで、本校の生徒に発話させるのにとっても有効であることが分かった。



・個人対個人で話すことが出来るのでとても良かったです。  
・これから、フードロスの現状を、できる限り多くの人に伝えていこうと話した。

・今の現状を知り、食べ物の大切さを知り、一人ひとりが意識して、好き嫌いをせず、保存方法を調べて、自分自身取り組みやすいものから始めていくことを話した。  
・今回は小グループでの話し合いだったので、相手の顔をよく見て話し合いができたので良かった。

・相手の反応を見ながらちゃんとじっくり話しをすることが出来たので、とてもよかったです。楽しかったです。  
・相手校では食堂で全部食べた人にはカードが与えられ、10枚集めた人は1回定食が無料になるらしい。とても良いシステムだと思った。



・中国の生徒もフードロスのことをとても深刻な問題だと捉えていて、改善しようとしていることが分かりました。

